

SATO BARCODE PRINTER

プリンタ設定ツール説明書

2012年2月13日 初版

©株式会社サトー

1	プリンタ設定ツール	1
2	インストール方法と起動方法	1
2.1	1CD-ROMからのインストール方法と起動方法	1
2.1.1	1CD-ROMからプリンタドライバをインストールし起動する場合	1
2.1.2	2CD-ROMからプリンタ設定ツール単体で起動する場合	1
2.2	ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法	2
2.2.1	ダウンロードを行ったフォルダのプリンタドライバをインストールし起動する場合	2
2.2.2	ダウンロードを行ったフォルダのプリンタ設定ツールを直接起動する場合	2
3	プリンタ設定ツール操作方法	3
3.1	プリンタ設定ツールの起動	3
3.2	プリンタ設定ツール画面	4
3.3	プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合	5
3.3.1	USBインタフェースの場合	5
3.3.2	LANインタフェースの場合	6
3.3.3	RS-232Cインタフェースの場合	7
3.3.4	IEEE1284インタフェースの場合	8
3.4	プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合	9
3.4.1	プリンタ本体の動作設定を設定する場合	9
3.5	設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合	24
3.6	プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合	25
3.6.1	上書き保存の場合	25
3.6.2	名前をつけて保存の場合	25
3.7	プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示を行う場合	26
3.7.1	プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合	26
3.7.2	プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合	26
3.8	プリンタファームウェアのダウンロードを行う場合	27
3.8.1	ファームウェアダウンロード受信間隔設定を行う場合	27
3.8.2	ファームウェアダウンロードを行う場合	28
4	注意事項	29

1 プリンタ設定ツール

「プリンタ設定ツール」はプリンタの動作設定をプリンタに記憶させたり、プリンタから設定情報を取得したりするソフトウェアです。

本説明書では特に断りが無い限り、プリンタは SR408、設定ツールは x64 版 SR408/412/424 プリンタ設定ツールを使用しています。そのため、実際にお使いになるプリンタによっては、画面構成が異なる場合がありますので、ご了承ください。

※x86 版は、32bit OS の Windows XP/Server2003/Vista/Server2008/7、x64 版は 64bit OS の Windows Server2008/7 が対象 OS となります。

2 インストール方法と起動方法

プリンタ設定ツールを起動する方法について説明します。USB 以外のインタフェースではプリンタドライバをインストールすることにより、プリンタ設定ツールも同時にインストールされます。プリンタドライバおよびプリンタ設定ツールのインストールは必須ではありませんので、直接起動していただいてもかまいません。

CD-ROM からのインストール方法と起動方法は 2.1 の説明をご覧ください。

ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法は 2.2 をご覧ください。

説明には SR408 を使用しております。他の機種を使用する場合は表 2.1 スタートメニュープログラム登録名一覧、表 2.2 実行ファイル名一覧より使用する機種の項目を参照してください。

2.1 CD-ROM からのインストール方法と起動方法

2.1.1 CD-ROM からプリンタドライバをインストールし起動する場合

- (1) 「AcclInstall.exe」を起動し、「MENU」にて「プリンタドライバ」をクリックします。
- (2) 「MODEL」にて「SR408/412/424」を選択し、「インストール」をクリックしてインストールをおこないます。
- (3) 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SATO SR Series Utility」-「Printer Setting Tool SR」から起動します。

2.1.2 CD-ROM からプリンタ設定ツール単体で起動する場合

- (1) 「AcclInstall.exe」を起動し、「MENU」にて「ユーティリティ」をクリックします。
- (2) 「プリンタ設定ツール」を選択し、「起動」をクリックします。

プリンタ設定ツール

2.2 ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法

2.2.1 ダウンロードを行ったフォルダのプリンタドライバをインストールし起動する場合

- (1) 「PrtInst_SR400_x64.exe」を起動し、プリンタドライバをインストールします。
※x86版は「PrtInst_SR400_x86.exe」になります。
- (2) 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「SATO SR Series Utility」 - 「Printer Setting Tool SR」から起動します。

2.2.2 ダウンロードを行ったフォルダのプリンタ設定ツールを直接起動する場合

- (1) インストーラー内フォルダの「SR408¥Driver¥PrtSetTool_SR_x64.exe」をクリックすると起動します。
※x86版は、「SR408¥Driver¥PrtSetTool_SR_x86.exe」

表 2.1 スタートメニュープログラム登録名一覧

プリンタ名	登録名
MR400e/410e	SATO MR シリーズ ユティリティソフト
MR600e/610e	SATO MR シリーズ ユティリティソフト
SR408/412/424	SATO SR Series Utility
MT400e/410e	SATO MR シリーズ ユティリティソフト
MT/MR110w	SATO MR シリーズ ユティリティソフト
M-48Pro8/12/24	SATO MR シリーズ ユティリティソフト
TR400e/410e	SATO SATOCe シリーズ ユティリティソフト

表 2.2 実行ファイル名一覧

プリンタ名	64bit 版 実行ファイル名	32bit 版 実行ファイル名
MR400e/410e	PrtSetTool_MR_x64.exe	PrtSetTool_MR_x86.exe
MR600e/610e	PrtSetTool_MR600e_x64.exe	PrtSetTool_MR600e_x86.exe
SR408/412/424	PrtSetTool_SR_x64.exe	PrtSetTool_SR_x86.exe
MT400e/410e	PrtSetTool_MT_x64.exe	PrtSetTool_MT_x86.exe
MT/MR110w	PrtSetTool_MTMR110w_x64.exe	PrtSetTool_MTMR110w_x86.exe
M-48Pro8/12/24	PrtSetTool_M48_x64.exe	PrtSetTool_M48_x86.exe
TR400e/410e	PrtSetTool_TR_x64.exe	PrtSetTool_TR_x86.exe

3 プリンタ設定ツール操作方法

プリンタ設定ツールの操作方法について説明します。

3.1 プリンタ設定ツールの起動

複数の機種が存在するプリンタの場合は、プリンタ設定ツールを起動すると下記のダイアログが表示されます。ご使用のプリンタを選択し、①[次へ]をクリックしてください。

プリンタ設定ツールを終了する場合は②「終了」をクリックしてください。

※ご使用のプリンタを確認して機種を間違えないように選択してください。

※MT/MR110w は 1 機種のため図 3.1 は表示されず、図 3.2 プリンタ設定ツール画面が表示されます。

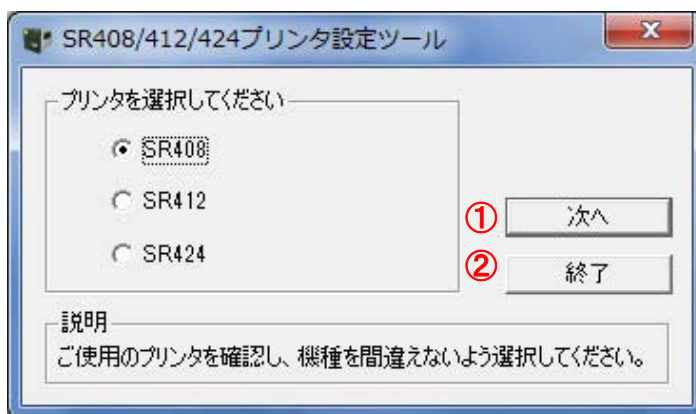


図 3.1 プリンタ選択画面 (SR408/412/424)

プリンタ設定ツール

3.2 プリンタ設定ツール画面

プリンタ設定ツール画面が開きます。

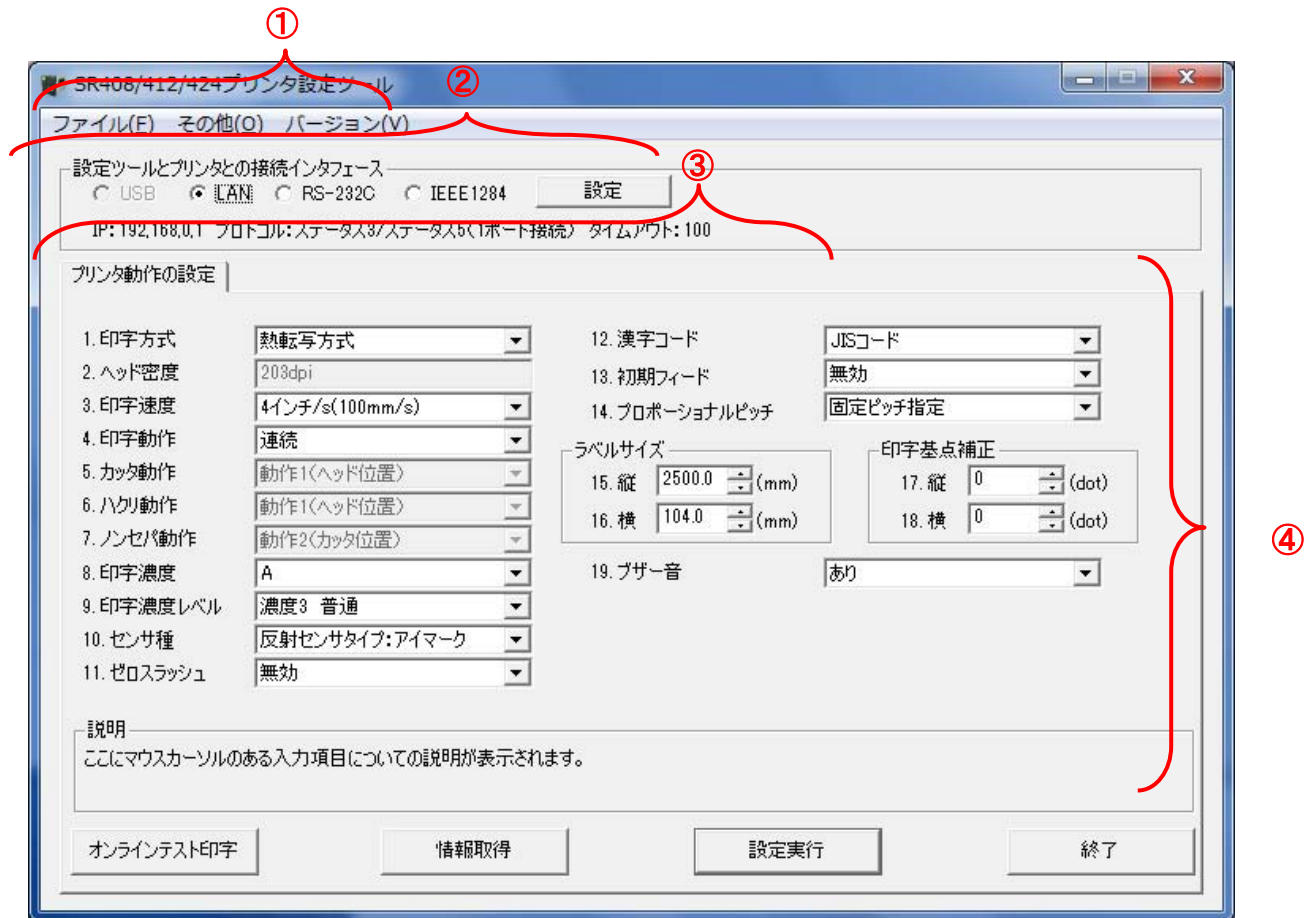


図 3.2 プリンタ設定ツール画面

- ① プリンタ設定ツールのメニューとなります。
詳細は 3.5 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合ををご覧ください。
- ② プリンタ設定ツールとプリンタとの接続インターフェースの設定を行います。
詳細は 3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合ををご覧ください。
- ③ プリンタの各設定をタブで分類しています。
プリンタ動作の設定は 3.4.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合ををご覧ください。
各タブに設定項目、情報取得ボタン、設定実行ボタン、終了ボタンが表示されます。
詳細は③の各タブの詳細説明を参照してください。

プリンタ設定ツール

3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合

図 3.2 ②の「設定ツールとプリンタとの接続インタフェース」の中からプリンタとパソコンを接続しているインタフェースを選択し、「設定」をクリックします。

選択したインタフェースごとの詳細な説明は下記を参照してください。

- (1) USB の場合は 3.3.1 USB インタフェースの場合をご覧ください。
- (2) LAN の場合は 3.3.2 LAN インタフェースの場合をご覧ください。
- (3) RS-232C の場合は 3.3.3 RS-232C インタフェースの場合をご覧ください。
- (4) IEEE1284 の場合は 3.3.4 IEEE1284 インタフェースの場合をご覧ください。

※x64 版は、USB インタフェースの選択は出来ません。

3.3.1 USB インタフェースの場合

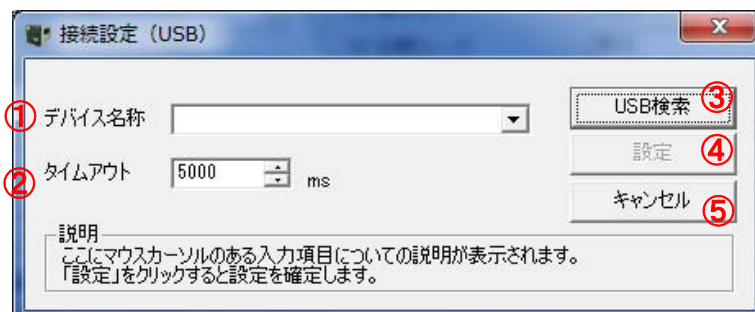


図 3.3.1 接続設定 (USB) 画面

- (1) ③の「USB 検索」をクリックすると、①の「デバイス名称」に通信に使用可能なデバイスドライバが表示されます。
- (2) ④の「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

※ 通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※ ②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

プリンタ設定ツール

3.3.2 LAN インタフェースの場合

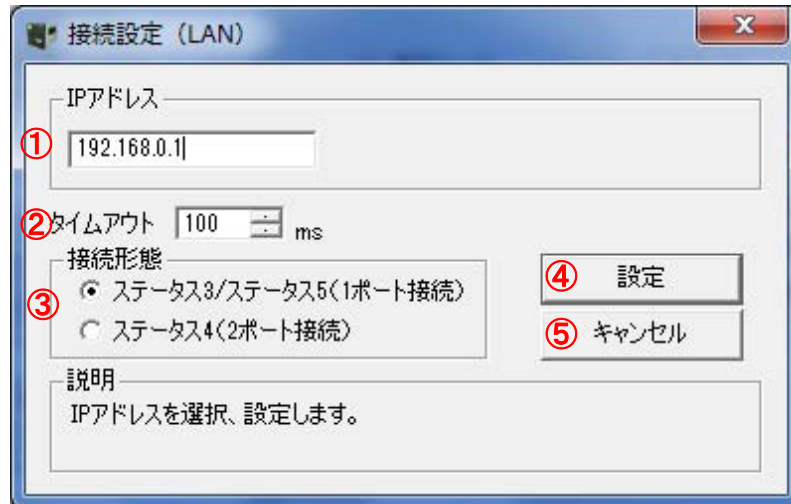


図 3.3.2 接続設定 (LAN) 画面

- (1) ①の「IP アドレス」にプリンタに設定された IP アドレスを設定します。
- (2) ③にプリンタの通信プロトコルを設定します。
- (3) 以上の設定が完了したら、④「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認を行います。
- (4) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは⑤「キャンセル」をクリックしてください。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

プリンタ設定ツール

3.3.3 RS-232C インタフェースの場合

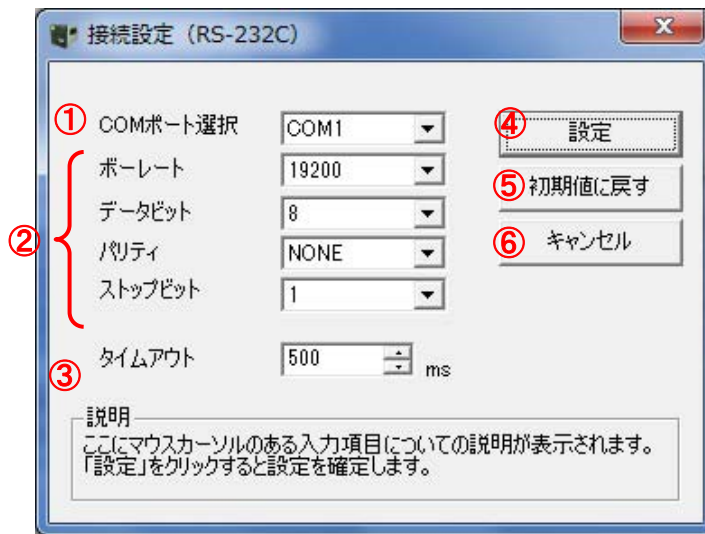


図 3.3.3 接続設定 (RS-232C)

- (1) ①の「COM ポート選択」にコンピュータで使用する RS-232C 接続の COM ポート番号を選択します。通常は「COM1」となります。
- (2) ②にプリンタと同じ通信設定(ボーレート、データビット、パリティ、ストップビット)をセットします。初期値は 19200、8、NONE、1 です。
- (3) 以上の設定が完了したら、④の「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (4) 設定項目の表示を初期値に戻したい場合は「初期値に戻す」をクリックしてください。
- (5) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは「キャンセル」をクリックしてください。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。
※③の「タイムアウト」については通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

プリンタ設定ツール

3.3.4 IEEE1284 インタフェースの場合

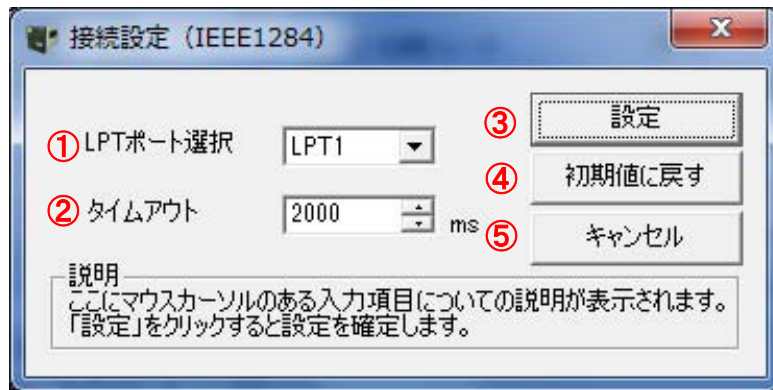


図 3.3.4 接続設定 (IEEE1284)

- (1) ①の「LPT ポート選択」にコンピュータで使用する IEEE1284 (パラレル) 接続の LPT ポート番号を選択します。通常は「LPT1」となります。
- (2) ③の「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (3) 設定項目の表示を初期値に戻したい場合は、④の「初期値に戻す」をクリックしてください。
- (4) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。
※②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更を行ってください。

プリンタ設定ツール

3.4 プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合

プリンタ本体へ設定を行うための各タブの設定項目と設定方法を説明します。

3.4.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合



図 3.4.1 プリンタ動作の設定画面

- (1) 「プリンタ動作の設定」タブを開きます。
- (2) ③の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の画面内の設定項目の値を選択、入力します。
※設定項目の種類、範囲は機種ごとに異なります。
- (4) ④の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①の設定内容を設定します。
- (5) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (6) ③の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (7) ②の「オンラインテスト印字」をクリックすると、プリンタに設定されている値が記載されたラベルが発行されます。
- (8) プリンタ設定ツールを終了する場合は、⑤の「終了」をクリックします。

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR400e/410e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	203dpi (MR400e)	203dpi
		305dpi (MR410e)	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (150mm/s)	3~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ハクリ、ティアオフ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1 (ヘッド位置) 動作2 (カット位置) 動作3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1 (ヘッド位置) 動作2 (ハクリ位置) 動作3 (バックフィードなし)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度3 (MR400e)	濃度1 薄い ~ 濃度5 濃い
		濃度4 (MR410e)	
9. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ、

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR400e/410e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
12. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
13. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	400.0mm	0.1~400.0mm
14. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1~104.0mm
15. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
16. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
17. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-2 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR600e/610e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	MR600e: 203dpi	203dpi
		MR610e: 305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	4 インチ/s 6 インチ/s 8 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、ハクリ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置) 動作 3 (バックフィードなし)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-2 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR600e/610e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
9. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JISコード	JISコード、シフト-JISコード、Unicode
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
14. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	400.0mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	152.0mm	0.1~152.0mm
		165.3mm	0.1~165.3mm
16. 印字基点補正: 縦	プリンタの印字基点補正: 縦を設定します。	0dot	-792~792dot
17. 印字基点補正: 横	プリンタの印字基点補正: 横を設定します。	0dot	-792~792dot
18. ラベル間ギャップ	プリンタのラベル間のギャップサイズを設定します。	MR600e:24dot	8~64dot
		MR610e:36dot	12~96dot
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-3 プリンタ動作の設定項目詳細 (SR400) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	SR408:203dpi	203dpi
		SR412:305dpi	305dpi
		SR424:609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	SR408/412: 4 インチ/s (100mm/s)	SR408/SR412: 2~12 インチ/s
		SR424: 3 インチ(75mm/s)	SR424: 2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ、ノンセパ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1(ヘッド位置)、 動作2(カット位置)、 動作3(バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1(ヘッド位置)、 動作2(ハクリ位置)
7. ノンセパ動作	プリンタのノンセパ動作を設定します。 「4. 印字動作」がノンセパの際に有効となり設定することが出来ます。	動作2(カット位置)	動作2(カット位置)、 動作3(バックフィード無し)
8. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
9. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度3 普通	濃度1 薄い ~ 濃度5 濃い

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-3 プリンタ動作の設定項目詳細 (SR400) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
10. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反 射 セ ン サ タ イ プ : アイマーク	反射センサタイプ: アイマ ーク、 透過センサタイプ: ギャッ プ、 センサ無視タイプ、 反射センサタイプ: アイマ ーク 2
11. ゼロスラッ シュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
12. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コ ード
13. 初期フィー ド	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
14. プロポーシ ョナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
15. 用紙サイ ズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	SG408R: 2500mm	0.1~2500.0mm
		SG412R: 1500mm	0.1~1500.0mm
		SG424R: 400mm	0.1~400.0mm
16. 用紙サイ ズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	104mm	0.1~104.0mm
17. 印字基点補 正: 縦	プリンタの印字基点補正: 縦を設定します。	0dot	-792~792dot
18. 印字基点補 正: 横	プリンタの印字基点補正: 横を設定します。	0dot	-792~792dot
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-4 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT400e/410e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	感熱方式	感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	MT400e:203dpi	203dpi
		MT410e:305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	3 インチ/s (75mm/s)	2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、ハクリ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (カット位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (ハクリ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
9. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ:アイマーク、 透過センサタイプ:ギャップ

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-4 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT400e/410e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
14. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	400mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1~104.0mm
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-5 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT/MR110w) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。	305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	1.0~4.0 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。	連続	連続、ティアオフ、カット
5. カッタ動作	プリンタのカッタ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (カッタ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
11. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
12. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
13. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	300.0mm	40.0~300.0mm
14. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	266.7mm	125.0~266.7mm

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-5 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT/MR110w) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
15. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
16. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
17. ラベル間ギャップ	プリンタのラベル間のギャップサイズを設定します。	36dot	12~96dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-6 プリンタ動作の設定項目詳細 (M-48Pro) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。	M-48Pro8:203dpi	203dpi
		M-48Pro12:305dpi	305dpi
		M-48Pro24:609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	2, 4, 6, 8, 10 インチ/s
		6 インチ/s (150mm/s)	2, 4, 6, 8 インチ/s
		3 インチ/s (75mm/s)	2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。	連続	連続、ティアオフ、カット、ハクリ
5. カッタ動作	プリンタのカッタ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (カッタ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (ハクリ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い
9. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、透過センサタイプ: ギャップ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-6 プリンタ動作の設定項目詳細 (M-48Pro) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
14. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	400.0mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1~104.0mm
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-7 プリンタ動作の設定項目詳細 (TR400e/410e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 設定することは出来ません。	熱転写方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 設定することは出来ません。	TR400e:203dpi	203dpi、
		TR410e:305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	5~8 インチ/s
		5 インチ/s (125mm/s)	4~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット
5. 印字拡張領域指定	プリンタの印字領域が標準か拡張かを表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	標準領域 (無効)	標準領域 (無効)、 拡張領域 (有効)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2 普通	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	タグセンタホール	タグセンタホール、タグ横ホール、タグ角R、タグアイマーク、ラベルギャップ、ラベルアイマーク、センサ無視タイプ
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
11. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-7 プリンタ動作の設定項目詳細 (TR400e/410e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
12. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	120.0mm	19.0~120.0mm
13. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	80.0mm	32.0~80.0mm
14. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

3.5 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合

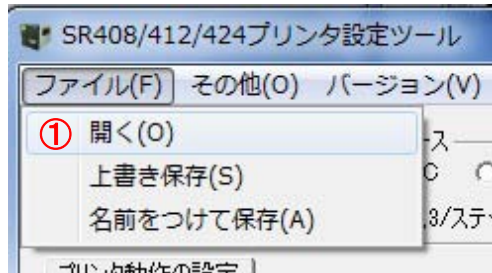


図 3.5.1 設定ファイルを開く画面

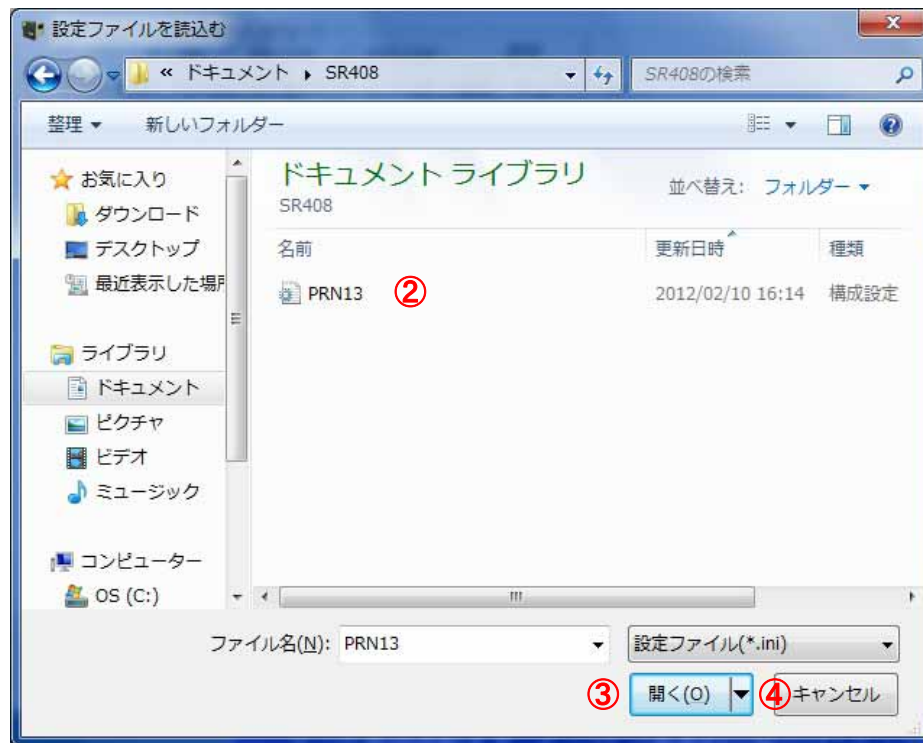


図 3.5.2 設定ファイルを開く画面

- (1) ①のメニューの「開く(O)」をクリックします。
- (2) プリンタ設定ツールの設定ファイルを開く場合は②から「設定ファイル(*.ini)」を選択します。
- (3) ③の「開く(O)」をクリックして設定ファイルを読み込みます。
- (4) 設定ファイルの読み込みを中止する場合は④の「キャンセル」をクリックします。

プリンタ設定ツール

3.6 プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合

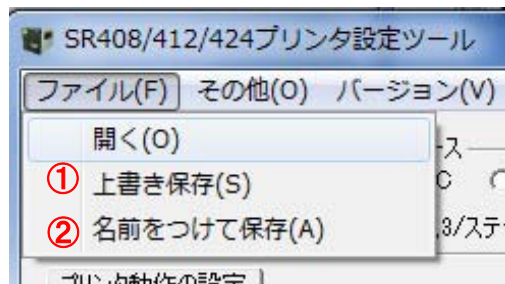


図 3.6.1 設定ファイルに保存する画面

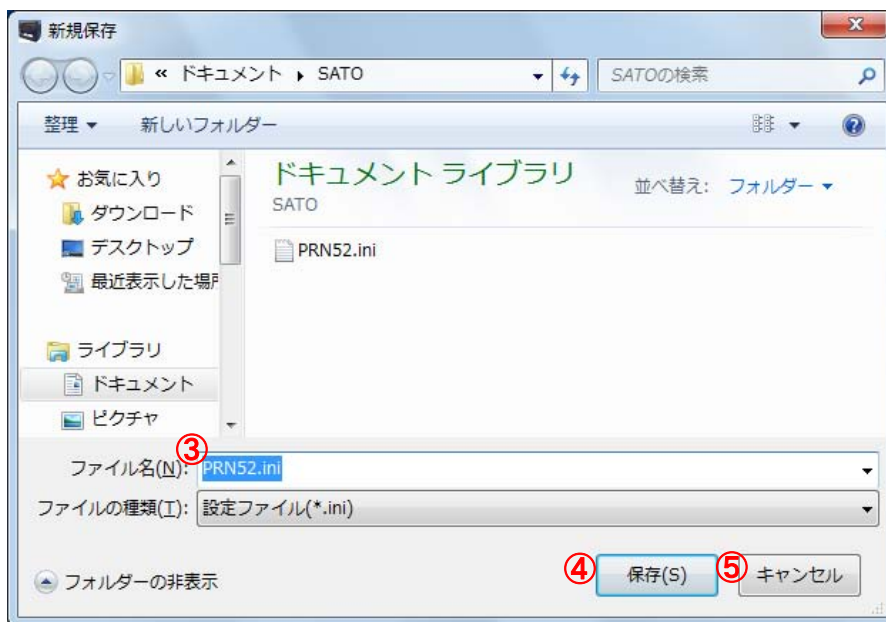


図 3.6.2 新規保存画面

3.6.1 上書き保存の場合

(1) メニューの①「上書き保存(S)」をクリックします。あらかじめ設定ファイルを開き、読んでおく必要があります。

3.6.2 名前をつけて保存の場合

- (1) メニューの②「名前をつけて保存(A)」をクリックします。
- (2) 設定ファイルを保存する場所を選択した後、③の「ファイル名」に設定ファイルの名前を入力します。
- (3) ④の「保存」をクリックして設定ファイルを保存します。
- (4) 設定ファイルの「名前をつけて保存(A)」を中止する場合は⑤の「キャンセル」をクリックします。

プリンタ設定ツール

3.7 プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示を行う場合

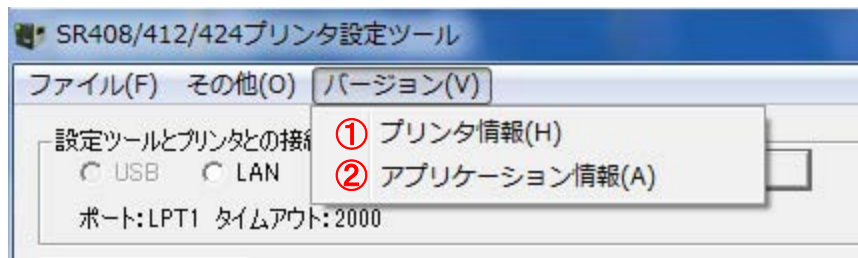


図 3.7.1 バージョン画面

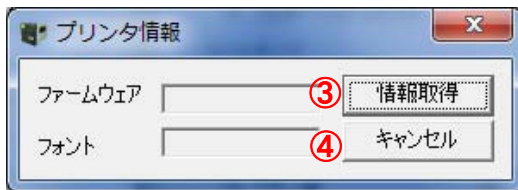


図 3.7.2 プリンタ情報画面



図 3.7.3 バージョン表示画面



図 3.7.4 アプリケーション情報画面

3.7.1 プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合

- (1) ①のメニューの「プリンタ情報(H)」をクリックします。
- (2) ③の「情報取得」をクリックするとプリンタのファームウェアバージョンを取得し、表示します。あらかじめ通信設定を行っておく必要があります。詳細は 3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合をご覧ください。
- (3) 画面を閉じる場合は④の「キャンセル」をクリックします。

3.7.2 プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合

- (1) ②のメニューの「アプリケーション情報(A)」をクリックします。
- (2) 画面を閉じる場合は⑤の「OK」をクリックします。

プリンタ設定ツール

3.8 プリンタファームウェアのダウンロードを行う場合

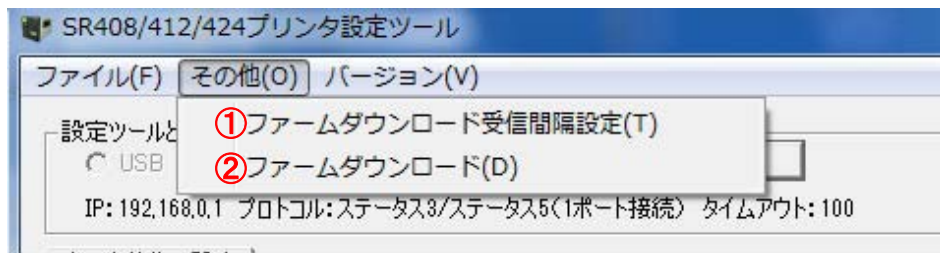


図 3.8.1 その他画面

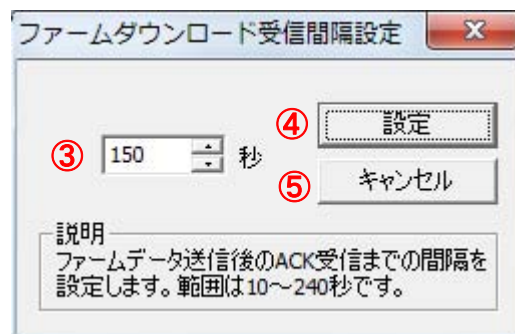


図 3.8.2 ファームダウンロード受信間隔設定

3.8.1 ファームダウンロード受信間隔設定を行う場合

- (1) ①のメニューの「ファームダウンロード受信間隔設定(T)」をクリックします。
- (2) ③にてファームデータ送信後に受け取るACK受信までの間隔を入力し、④の「設定」をクリックします。通常、変更する必要はありません。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

プリンタ設定ツール

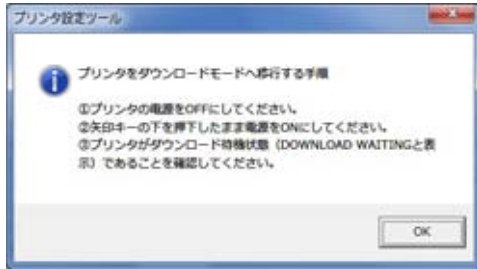


図 3.8.3 ダウンロード移行画面

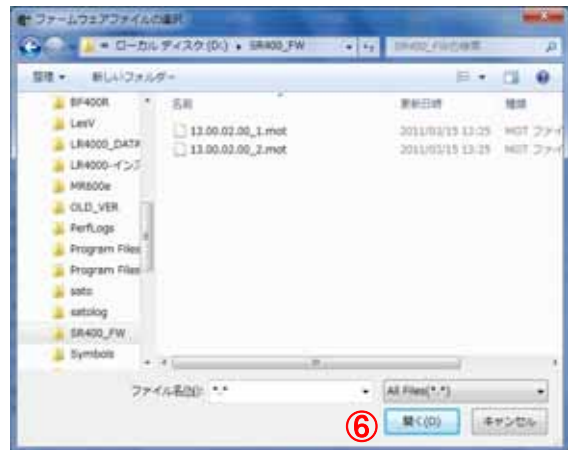


図 3.8.4 ファイル選択画面

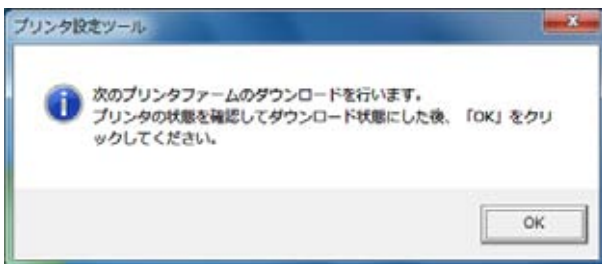


図 3.8.5 複数ダウンロード画面



図 3.8.6 ダウンロード完了画面

3.8.2 ファームダウンロードを行う場合

- (1) 図 3.8.1 の②のメニューの「ファームダウンロード(D)」をクリックします。
- (2) 図 3.8.3 のメッセージに従い、プリンタをダウンロードモードにします。
- (3) ファームウェアファイルを選択して、⑥の「開く(O)」をクリックします。複数のファームウェアファイルを選択することも可能です。
- (4) 複数のファームウェアファイルを選択しダウンロードが完了した場合に次にダウンロードを行うファームウェアファイルがある場合、図 3.8.5 複数ダウンロード画面が表示されますのでメッセージに従ってください。
- (5) すべてのファームウェアファイルのダウンロードが完了すると図 3.8.6 ダウンロード完了画面が表示されます。メッセージに従い、プリンタを再起動してください。

4 注意事項

- プリンタ設定ツールは管理者権限のあるユーザーでご使用ください。
- 本ツールの対象 OS は 32bit 版が WindowsXP/Server2003/Vista/Server2008/7、64bit 版が Windows7/Server2008/Server2008R2 となります。
- プリンタ本体のインターフェースが LAN で通信プロトコルが「周期応答モード」の場合に情報取得を行う場合、タイミングによっては情報取得に失敗することがあります。本設定ツールを使う場合には、プリンタ本体の設定を「ステータス 5」もしくは、「ENQ 応答モード」にしてご使用ください。
- プリンタ本体の設定が「ステータス 5」の場合は「BCC OFF」に設定してください。